

# 競技注意事項

## 1、規則

競技は2015年(公財)日本陸上競技連盟規則、及び本競技会実施要項、申し合わせ事項によって行う。

## 2、練習

- ① 競技場内での練習は、8時35分までとする。
- ② ウォーミングアップは、練習走路(バックスタント練習走路)及び競技場外周路とする。

## 3、競技場・スパイクピンの長さ

- ① 本競技場は、全天候型の競技場です。
- ② スパイクピンは、9mm以下の使用を厳守する。

## 4、招集・入退場

- ① 招集所は、第4コーナー器具庫内に設ける。
- ② 招集時間及び完了時間は下記の通りとする。

招集開始	招集完了
競技開始40分前開始	競技開始20分前完了

(競技No1.共通男子3000mは、30分前開始15分前終了)

- ③ 招集は1回で、上記の時刻までに競技者本人(代理人は認めない)が招集所に集合し、競技者係から点呼を受ける。  
点呼を受けた競技者は競技者係の誘導・指示により、スタート位置に行く。
- ④ 競技者は、招集所競技者係から腰ナンバーカードを受け取り、右腰後部につけること。
- ⑤ 招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし処理する。  
(競技スタート地点に招集所の確認がなく集合した場合、出場を認められない。)
- ⑥ 競技場への入場については競技者係の指示に従う。  
レースフィニッシュ後、腰ナンバーカードを係に返却し、フィニッシュ側階段から各チーム待機場所に戻る。

## 5、ナンバーカードおよび腰ナンバーカード

- ① ナンバーカードは、胸(腹ではない)と背にしわにならないように伸ばして、四隅をしっかりとつける。
- ② 競技者は、招集所において渡された腰ナンバーカードを右腰後部につける。  
腰ナンバーカードは、フィニッシュ後、直ちに返却すること。

## 6、3000m・5000m・10000m競技のスタート方法について

3000m・5000m・10000m競技は、すべてグループスタートを採用する。  
その場合のスタート方法は、各組のレーン番号の2/3までが内側スタート、残りの1/3が外側スタートとなる。  
なお、スタート10m以内には内側・外側を分離する縁石は設置しない。

## 7、記録

- ① この競技会の記録については、(公財)日本陸上競技連盟への公認申請を行います。
- ② すべてのレースにおいて決勝・計時記録は、写真判定(電気計時)を採用する。

## 8、競技運営上の競技継続について

① 競技運営上、必要と認めた場合、審判長は特にレース圏外の競技者のレースを中止させることがある。

② 競技会要項 14、②に示す失格について

一般記録会なので、ペースメーカー(レースペースリーダー)として本競技会に参加している(周回ラップの乱高下等)と審判長判断された場合、特定競技者への助力と見なし、競技運営上他の競技者の競技に支障を生じるので、当該競技者(団体)を失格扱いとします。(125条、5、の適用、144条助力2(a)の適用)

③ 競技会要項 8、参加制限③の参加記録設定による、要項 14、②に示す競技継続打ち切りの実施について。

\* 競技会要項 8、参加制限、③次に指定する種目については、競技会運営上参加制限を設定します。

(記録は本年度4月以降の(公財)日本陸連公認大会での自己最高記録)

共通(中学・高校・一般)男子、**3000m 11分00秒**以内、**5000m 17分00秒**以内、(なお3000m10分00秒以内も認める)  
…**10000m 35分**以内、(なお5000m16分30秒以内も認める。)

共通(中学・高校・一般)女子…**1500m 5分30秒**以内、**3000m 12分15秒**以内、(なお1500m5分30秒以内も認める。)  
…**5000m 18分30秒**以内、(なお3000m11分30秒以内も認める。)

\* 競技会要項 14、②、競技の継続打ち切りについて

競技会要項 8、参加制限:③に定める競技時間を超え、レース圏外の場合、該当競技を審判長権限で打ち切ることがあります。

また、競技継続の打ち切り時間を設定します。下記の【 】の時間が、その競技の最終周回通過の制限時間です。

共通(中学・高校・一般)男子 ……**3000m【10分00秒】** ……**5000m【16分00秒】** ……**10000m【34分00秒】**

共通(中学・高校・一般)女子 ……**1500m【4分30秒】** ……**3000m【11分15秒】** ……**5000m【17分30秒】**

今回の競技会は、松戸運動公園陸上競技場に夜間照明設備がないので、最終競技の終了時刻を、日没に設定しています。

競技遅延による日没後の競技は、競技者のトラック縁石の目視が不十分でコース確認ができなくなり危険であること、

また、周回記録判定におけるナンバーカードの目視読み取りが正確性に欠け、順位判定・記録測定が不可能になること、

さらに、照度不足による映像による記録判定処理(写真判定)の正確性が欠けることなど、競技進行運営が不可能になるので、

御理解と御承諾を願います。

## 9、抗議

抗議申立書と預託金10,000円を添えて総務に提出。(記録結果発表後30分以内)

## 10、その他

① プログラム記載内容の訂正は、総務へ申し出ること。

なお 召集所におけるコール処理・出発編成準備のため、競技No3、までは、8:20まで  
競技No4、以降の競技については、10:20までとする。

プログラムの訂正・追加については、主催者側の誤編成・誤記等以外は受け付けない。

② 控所、トイレ等の競技場内外及び付帯設備の整理・整頓に努める。

(各学校の顧問の先生方へ。ゴミ・空缶等の持ち帰りの指導をよろしくお願いいたします。)

③ 各自の持ち物については自分自身で管理し、盗難には十分注意すること。主催者で責任は負わない。

④ グラウンドには、競技者・競技役員以外は入ってはいけない。

競技者の、フィールドを横断して競技スタート場所への往復、本部前通行は禁止とする。

(スタンド及び陸上競技場外周路を通して、スタート地点・競技場所に移動する)

チームメイトのウェアなどを受け取りに、競技者以外がグラウンドに入ることを認めない。

⑤ 競技中に発生した事故などについては、応急処置を主催者で行うが、以後の責任は負わない。

競技参加者は、スポーツ傷害保険等に加入していることが望ましい。

⑥ 陸上競技場以外の松戸運動公園内施設は、借用していないので立ち入らないこと。